



IMI plc

行動規範

Breakthrough
engineering for
a better world



当社の価値観	02
最高経営責任者 (CEO) ロイ・トワイト (Roy Twite) からのメッセージ	05
当社の規範	06
スピークアップ (発言して問題提起)	08
確信が持てないとき、正しい行動を取る	10
環境の保護	13
安全と衛生の推進	14
職場における行動	16
IMIに最善の利益となる行動	19
責任ある調達と人権の尊重	20
データのプライバシー保護	23
IMIのITシステム、機器、情報の使用	24
人工知能 (AI) は倫理的に、透明性を確保して責任を持って利用する	26
業務記録、報告書、情報の正確性と健全性	28
機密情報	31
製品安全性、品質、コンプライアンス	33
社外コミュニケーション	34
株式の取引とインサイダー情報	37
贈収賄と汚職の防止	38
接待と贈答品	41
公正な競争	42
国際貿易 - 輸出規制、制裁措置、関税に関する法律	44
用語集	46

当社の価値観

当社の価値観は、私たちを導く指針となる原則です。私たちの考え方、行動と結束の方法を形作るものです。これは当社の企業文化の土台であり、日常業務の中で従業員の行動を導く指針となります。



Always care
いつも心を
こめて

私たちは、お客様、従業員、そして地球のニーズに細心の注意を払っています。私たちは、その健康と幸福度（ウェルビーイング）を一番に考えています。常に正しい行動をとり、1つの大きなチームです。私たちはチームとして行動し、お互いのことを思いやり、また、人に耳を傾け、共感し、理解し、行動します。私たちは、心を込めて、あらゆる行動をとりまします。

安全と衛生 - IMIは常に皆さんの安全に配慮します。皆様にも、自身と人々の安全に気を配っていただきたいと考えています。

ウェルビーイング - IMIは常に皆様のウェルビーイングに配慮します。いつも仲間を思いやることが重要です。

顧客との親密性 - 常に顧客とそのニーズに気を配ります。

健全性 - 常に正しい行動に気を配り、難しい意思決定からも逃げることなく、誠実に判断を下します。



Be curious
好奇心を
もつ

より良い世界を作る道のりの中で、私たちは常に物事の現状に疑問を持ち、物事がどうあるべきかについての解決策を模索していきます。

私たちの好奇心が、イノベーションを促進します。既存概念を突破していくように努めます。私たちはあえて「なぜだろう?」「もし〇〇だったら?」と問いかけ、答えを探すことで活発に行動できます。

イノベーション - 解決が必要な問題を探し、違う方法を見つけようとする好奇心を持ちます。

包摂性と多様性 - 他の人々について知ろうとする好奇心を持ち、思い込みで決めつけることはしません。

変化 - 何か新しい可能性が生まれた時に何が起こるかを知ろうとする好奇心を持ちます。



Create impact
付加価値を
与える

私たちは自分自身のベストを発揮することで、周囲のために物事をより良くすることができます。私たちは複雑なことを明解にする方法を探し求めます。私たちは課題と機会を追求し、専門知識を活用して価値ある成果を生み出します。私たちは、前向きな成長を推進し、より良い世界の構築に貢献することに意欲的に取り組んでいます。

より良い世界のためのサステナビリティ戦略 - 各自の仕事を通して**サステナビリティ（持続可能性）**目標の達成を支援し、世界のために付加価値を与えます。

付加価値 - お客様のために付加価値を与えます。

優れた人材の獲得と定着 - 一人ひとりのベストを引き出して仕事とキャリアにインパクトを与えます。

当社の規範

正しい選択と誠実な行動で当社の企業倫理の高い基準を満たすための考え方と行動の指針となります。

強固な企業ガバナンスと堅牢なリスク・管理・保証の枠組みに裏付けられています。

共働するすべての企業に当社と同等の高い基準を期待するため、社外に公開します。

諸指針、SOP、ガイダンス

社内で利用可能な**諸指針、標準業務手順(SOP)**、およびサポート**ガイダンス**に結びついています。透明性を保つために、これらは社外の方でも参照できます。

社内の専門家の支援が必要な場合に、あなたや直属の上司をサポートできる担当者名と役職や所属組織を紹介します。



最高経営責任者 ロイ・トワイト (Roy Twite) IMI からのメッセージ

我々は常に正しい行動を取るよう気を配らなければなりません。それは責任を持って倫理的に事業を行い、Breakthrough engineering for a better world (より良い世界のための画期的な技術) を提供するためです。

優れた評価を土台とする力強い事業を育て、包摂的で前向きな企業文化を拡大することは、我々全員の責任です。我々の仕事とその方法に誇りを持ち続けて欲しいと思っています。当社の行動規範(「**当社規範**」)は、幅広くさまざまな状況にわたって全従業員に期待する事柄をまとめたものです。自分に関連が深いもの、そうでないものがあると感じるかもしれませんが、**当社規範**のすべてが我々全員に適用されます。

この改訂版**行動規範**は、2022年に公表したバージョンに代わるものです。**当社規範**の更新は、我々の新しい価値観を反映し、人工知能 (AI)、製品品質、安全、コンプライアンスに関係するビジネス行動の基準を定めるために行いました。

IMIでは、全員が**当社規範**に従い**諸指針、標準業務手順 (SOP)、ガイダンス**に沿って行動し、すべての適用法および規制を遵守することを、あらゆる場所で常に期待します。

当社の3つの価値観は、当社の企業文化を定義し、我々の事業を成功させるカギとなります。新たな課題や倫理的ジレンマに直面したときも、その価値観に忠実に、どう正しい行動を取るべきかを知る必要があるのです。現代の社会は目まぐるしく、何が起きるか予測がつかず、ますますデジタル化が進んでいます。しかし、我々が取るすべての行動の中心には、当社の価値観がなければなりません。

最高水準の誠実性を行動で示し、**当社規範**に従って我々の目的に寄与する行動を取ることは、一人ひとりの責任です。

そこで、私は「**スピークアップ(発言して問題提起)**」することの重要性を強調したいと思います。これは、**当社規範**の中でもはっきりと示しています。懸念を表明・報告する方法を理解し、それは報復を恐れずにできることを信じてください。ときには、正しいのが間違っているのが分からない、と感じることがあるかもしれません。確信が持てない場合は、声を上げてその懸念を表明するようお願いします。私は不適切なビジネス行動を許容しません。報復を恐れずにすべての人がスピークアップ(発言して問題提起)できる企業文化作りに真剣に取り組んでいます。

この文書をよく読んで、必ず内容を理解し、それぞれが責任を果たす方法を把握してください。義務付けられた研修に参加し、すべて修了してください。それが重要です。**当社規範**は、正しい直観力を磨き、正しい判断を行動で示し、誠実性を維持するために役立ちます。

当社の目的に向かい、当社の価値観に導かれて進めば、過去150年間にわたる成功を実現してきた当社の基盤をさらに強化できると信じています。我々が誇りとするIMI、現在にも未来にもふさわしいIMIを次の世代にも引き継ぎましょう。

よろしく願いいたします。
Roy (ロイ)

当社の規範

当社規範は、私たちが責任を持ってサステナブル(持続可能)な成長を続けるよう、当社がビジネスを行う方法の基準を定め、従業員とビジネスパートナーに期待することを明確化したものです。当社の基準を社外に公開し、**当社規範**の遵守を実践して示すことにより、すでに当社の利害関係者が持っている当社への信頼をさらに高めていきたいと考えています。

- IMIグループ企業各社は、適用される法や規制を遵守し、事業を展開する地域のコミュニティを尊重しなければなりません。環境、安全衛生、職場に於ける行動、責任ある調達、人権の尊重に関連付けられている**当社規範、諸指針、標準業務手順(SOP)**、および**ガイドンス**は、当社の価値観と責任あるビジネスへのアプローチを反映したものです。
- **当社規範**は、当社のすべての人員に適用されます。皆様がどこにいても、常にそれに従うことを期待します。これには、IMIの全従業員(フルタイム、パートタイム常勤、臨時を問わず)、IMIのジョイントベンチャー出向者、IMIの法定取締役と役員(または同等の役職者)が含まれます。
- IMIグループ企業各社は、IMIの代理を務める代理業者をさまざまな理由で指名します。当社は、代理業者の指名前に徹底的な適正評価を行います。各代理業者は書面により、**当社規範**の遵守を確認しなければなりません。また当社は、その代理業者が当社に代わってどのような業務をどう行うのかを完全に把握しなければなりません。代理業務は、**当社規範**に従って仕事をする代理業者のみに委託しなければなりません。**当社規範**の不遵守を含め、当社の高い基準に従って行動しない代理業者との契約は解除します。
- 当社の顧客、コンサルタント、サプライヤー、販売業者、その他のビジネスパートナーを含め、当社と取引するすべての者が**当社規範**と同等の高い基準をそれぞれ設定し、それを満たすためにあらゆる努力を尽くすことを期待します。法律違反および非倫理的行動のリスクを緩和するため、すべてのビジネスパートナーについて熟知するようにします。当社には、別途サプライヤーが満たすべき最低限の基準を定めた「**サプライチェーン行動規範**」があります。
- 私たち自身が定める高い基準にふさわしい行動を取らなければ、当社の事業に損害を生じることになります。当社の従業員、顧客、投資家、その他の利害関係者の当社への信頼を損なう可能性もあります。
- **当社規範**への違反は、私たちにもIMIにも重大な影響を及ぼす可能性があります。その一部は、重大な傷害、評判の悪化、罰則金、刑事訴訟の原因になることさえもあるでしょう。**当社規範**に違反すると、懲戒処分(最悪の場合、解雇を含めて)の対象となる可能性があります。
- 皆様には、義務付けられた研修にすべて参加し、**当社規範**に従って行動しているという確認を随時お願いすることになります。
- **当社規範、諸指針、標準業務手順(SOP)、ガイドンス**への違反、「教訓を得る」機会になるかもしれない「ヒヤリハット事例」の発生または疑いがあれば、その状況を必ず報告してください。確信が持てない場合には、支援を求めてください。8ページの「**スピークアップ(発言して問題提起)**」を参照してください。
- **当社規範**への違反またはその疑いに関係した進行中の調査については、調査チームの承認を得た場合を除いて一切口外しないでください。
- 違反またはその疑いを報告するすべての人を支援して尊重し、決して報復することは認められません。
- 本書全体を通して太字で表記する用語の定義は、用語集に記載しています。

責任の分担

- IMIの取締役会は**当社規範**を承認し、関係する報告を受けます。
- IMIの従業員は、**当社規範、諸指針、標準業務手順 (SOP)**を遵守しなければなりません。
- チームリーダーは、チームメンバーの遵守状況にも責任を負います。
- 事業または施設の責任者は、各自の事業または施設の遵守状況にも責任を負います。
- 遵守状況は、適切なチームが定期的にモニターします。

スピークアップ (発言して問題提起)

IMIの全従業員およびビジネスパートナーには、誠実に行動し、責任ある倫理的な行動の最高基準を実践して示すことを期待しています。この価値観と行動に沿っていない者を目にした場合、スピークアップ(発言)して問題を報告し、その行動を止める手助けをする責任が全員にあります。各地域の経営管理者に懸念を提起し、直接その同僚またはビジネスパートナーに説明を求めることができれば理想的です。しかし、それが可能ではなく、もっと上級の役職者または自分の事業ユニットや施設以外の人物が処理する方がよいと感じる場合もあると理解しています。

IMIのコミットメント

- どのような問題でも、誰もが安心して報復を恐れずに**スピークアップ(発言して問題提起)**できると感じる環境を作り育てます。
- 従業員から顧客、サプライヤー、代理業者、販売業者、一般公衆まで誰もが24時間365日利用可能な、独立して運営される「IMIホットライン」を提供すると共に、現地の法律で義務付けられている代替手段も利用できます。提起された懸念事項は、調査を目的として会社に報告します。
- 提起された懸念事項は、適正かつタイムリーに調査します。
- 誠意を持って報告した人、調査に協力した人に対する報復行為は、一切許容しません。どのような報復行為も、容認できません。報復したと判明した者には、最悪の場合解雇を含めて懲戒措置を取ります。
- 不正行為の疑いに関する正当なすべての懸念事項を調査し、最悪の場合雇用契約の解除を含めて適切な措置を取ります。悪意で懸念事項を提起した場合や、それが真実ではないと報告者が認識している場合にも懲戒措置を取ることがあります。
- 懸念事項を提起したすべての人の秘密を保護します。

- 必要最小限のデータのみを処理し、すべての情報を安全に保管し、表明された懸念事項に対処する目的に必要な場合に限って情報を使用します。

従業員の責任

- 懸念があれば、直属の上司に相談します。
- それが適切でない場合は、適切な上級役職者に直接問題を提起します。
- 直属の上司や上級役職者に相談できない、または十分な反応が得られないと感じた場合は、IMIホットライン、www.imihotline.comに連絡するか、現地で指定された代替の手段で相談します。
- 「スピークアップ(発言して問題提起)」の企業文化を奨励し、懸念を提起した人や、他の人にそうするよう勧めた人に対して報復することは決してありません。

➤ 詳細について

www.imihotline.com を利用するか、IMIの「スピークアップに関する方針」を参照してください。



問題、懸念、ジレンマ

犯罪、法律または規制上の懸念
安全衛生または環境上の懸念
職場における行動に関する懸念
財務統制や 指針 が存在しない、またはそれらに従っていない
サステナビリティ(持続可能性)に関する懸念
サプライチェーンに関する懸念
情報技術またはITセキュリティに関する懸念
製品の安全性、品質、コンプライアンスに関する懸念
その他の問題や懸念

適切な上級役職者

法務・コンプライアンスチームのメンバー
HSEチームのメンバー
人事チームのメンバー
財務チームまたはビジネスアシュアランスチームのメンバー
サステナビリティの責任者
サプライチェーンチームのメンバー
IT・セキュリティチームのメンバー
サイトリーダー
法務・コンプライアンスチームのメンバー

確信が持てないとき、正しい行動を取る

倫理的な問題や懸念、ジレンマに直面したとき、正しい判断を行動で示し、適切な意思決定をするにはどうすればよいでしょうか？このガイドに従い、必ず支援を求めてください。

その問題や懸念、ジレンマについて考えてみる

- IMIの企業目的・価値観に一致するだろうか？
- 倫理的だろうか？
- 正しいと感じられるだろうか？
- それが一般に知られ、メディアで報道された場合、同僚、家族、友人はどう思うだろうか？



IMIは自分に何を期待しているだろうか？

- **当社規範**を確認し、関連する**諸指針**、**標準業務手順 (SOP)**、**ガイダンス**を読む。
- 上司または適切な上級役職者に相談して支援を求める。9ページの表を参照。
- 法律遵守に関する懸念があれば、法務・コンプライアンス部門に相談します。



それでも確信が持てない、または独立した組織の支援が必要な場合

- www.imihotline.com で報告を提出するか、自国のホットライン番号に電話する。IMIの「スピークアップに関する方針」を確認して相談する。8ページの「**スピークアップ(発言して問題提起)**」を参照。





私たちは、清潔で安全、サステナブル(持続可能)な環境で生活し、仕事をしたいと思っています。私たち自身と当社の顧客やコミュニティのために将来の環境を改善したい、という思いが当社の企業目的の中心にあるのです。

IMIのコミットメント

- 当社が操業する地域の環境法や規制のすべてに適合する、またはそれを上回る努力をします。
- 当社の事業運営、活動、技術、製品、ソリューションが環境に与える影響を最小限に抑えます。
- 圧縮空気と水の無駄を最小限に抑えます。廃棄物の発生とエネルギーの消費を最小限に(可能であれば再生可能資源を使用して)抑えます。
- 二酸化炭素排出量を削減し、海洋と生物多様性を保護します。
- 環境パフォーマンスを改善するようサプライヤーに働きかけ、当社の**サステナビリティ(持続可能性)**の向上を図ります。
- 当社の製品、サービス、ソリューションで顧客を支援し、顧客の**サステナビリティ(持続可能性)**を向上させるため、当社の卓越したエンジニアリングを活用します。
- パフォーマンスを監視し、二酸化炭素排出量削減をはじめとする当社の環境ターゲットを達成して更新します。
- 環境問題の責任者に指名された者は適切なリソースにアクセスでき、適切な研修を受けるよう徹底します。

従業員の責任

- 安全である限り、あらゆるチャンスを活かしてエネルギー使用量を最小限に抑え、リサイクルを行い、消耗品の使用を削減し、資源の有効利用を徹底します。
- 自分の仕事と地域に関する環境問題について適切な研修を受け、修了します。
- 当社のプロセスを改善する方法に気付いた場合や、職場で環境に害を与える可能性のある慣行に気付いた場合、IMIホットラインを通じて「スピークアップ(発言して問題提起)」するか、「**SAFER**」(ヒヤリハット)を提示します。
- 出張の際は、環境への影響と可能な代替案を検討します。

▶ 詳細について

さらに詳しくは、安全衛生・環境チームまでお問い合わせください。

安全と衛生の推進

全従業員が職場で安心して働けるよう徹底することは、当社の企業文化の中心にある最重要事項です。安全衛生に関する問題提起がポジティブなことであると言える環境を醸成したいと当社は考えます。安全衛生は、常にビジネス目標を上回る優先事項でなければなりません。

IMIのコミットメント

- 全施設のすべての従業員、訪問者、請負契約者がIMIの安全衛生・環境(HSE)に関する**指針**を遵守し、操業する国のHSE関連法のすべてに適合し、指針と法律のいずれか高い基準を適用するよう徹底します。
- 当社のHSEの枠組みに沿った総合リスク評価プログラムの実施を継続して管理し、定期的に、とりわけ機器設備、プロセスまたは人員に変更があった場合には見直します。
- 安全衛生問題の責任者に指名された者は、適切なリソースにアクセスでき、適切な研修を受けるよう徹底します。
- 安全衛生に関する研修とイニシアチブには、従業員のメンタルヘルスを含めるよう徹底します。
- どのような作業も、引き受ける前に慎重に考えます(Think Twice)。何かが安全でないと感じ、それを自分で解決できないことに気付いた場合は、「**STOP-CALL-WAIT (止める - 呼ぶ - 待つ)**」の手順に従います。
- 安全装置や保護用ガードの無視や取り外しは決して行わず、すべてのロックアウト・タグアウト(LOTO)の指示に従います。
- 安全でない状態を安全に解決できるのであれば実行します。安全に解決できない場合は、支援を求めると共に「**SAFER**」(ヒヤリハット)を提示してください。また、必要に応じて、IMIホットラインに報告します。
- どのような機械でも、操作する前に必要なトレーニングを受けて理解し、適切な機器を使用し、必要な使用前の安全確認を完了するよう徹底します。操作の終了後は、機械とその周囲を清潔で安全な状態にしてから退出してください。

従業員の責任

- どんな場合でも、自分または同僚の人身の安全は、決してリスクに晒しません。
- 当社の最重要規則のすべてに従い、皆にも推奨します。
- 自分の仕事と地域に関係する安全衛生について適切な研修を受け、修了します。
- 自分自身も同僚も保護し、全員が職場から無事に帰宅できるよう、現地のすべての**方針**と法律に従います。

➤ 詳細について

さらに詳しくは、安全衛生・環境チームまでお問い合わせください。



職場における行動

当社では、熱意があり協力的で、**多様性の豊かな**労働力、つまりIMIで働くことに誇りと意欲を持つ従業員の価値を認めます。**包摂的で多様性の豊かな**職場を作って維持するために努力し、**機会均等**と公平を徹底します。

IMIのコミットメント

- すべての従業員を、**包摂的**で敬意を持って、公平な待遇を受け、**不当な要因**に基づく差別を受けることが一切ないよう徹底します。これは雇用と就業のすべての側面に適用します。
- 不適切な行動（例えば、攻撃、**嫌がらせ**、いじめ、悪意ある噂、薬物または飲酒による不適格な状態で仕事をするなど）は一切許容しません。
- **スピークアップ(発言して問題提起)**することを積極的に奨励し、誰もが安心してスピークアップできる環境を促進します。
- 従業員が効果的かつ安全に各自の役割を果たすため、適正な装備と研修を利用できるよう徹底します。
- 従業員の団結および団体交渉の自由に対する権利を認識する。
- 従業員の公正な一貫した待遇を保証する**諸指針**を策定します。
- 実行可能でビジネス上のニーズを満たす場合は、合理的なフレックス勤務の要求を支持します。

従業員の責任

- 決して他の者の**いじめ、嫌がらせ(ハラスメント)、脅迫**には関与しません。
- 決して差別しません。いかなる違いがあっても、常にすべての人を公平に、礼儀正しく尊重して扱います。
- 職場、在宅勤務時、IMIの主催行事、IMIの代行行事の際は適切な行動を取ります。
- 自分自身の訓練や能力開発のニーズに責任を負い、常に高い水準のパフォーマンスを目指して努力します。
- IMIと各地域の職場の行動規則をよく理解して従います。
- 不適切な行動を目にしたらスピークアップ(発言して問題提起)します。直接本人に注意するか、直属の上司、他の上級役職者に相談します。これらの方法が適切でない場合は、IMIホットラインに連絡します。

➤ 詳細について

さらに詳しくは、各地域の人事チームにお問い合わせください。





利益相反の事実や潜在的な可能性、利益相反と受け取られる行為は、信頼と透明性を損ないます。そのような利益で、職場における私たちの行動や意思決定を左右することは認められません。**利益相反**は回避しなければなりません。もし実際に生じた場合は速やかに開示し、その利害相反を除去または管理する措置を取らなければなりません。

IMIのコミットメント

- **利益相反**の発生または潜在的な可能性を防止、把握して管理する社内体制を整備します。
- IMIグループ各社の法定取締役については、**利益相反**の管理に各地域の法的要件を反映した手続きを追加して実施します。
- IMI自身またはその計画、買収、サプライヤー、顧客、その他のビジネスパートナーに関する**秘密情報**は、決して私的な利益を目的として他の者と共有しません。
- 自分の利益のためにIMIの資産を利用することはありません。

従業員の責任

- IMIの最善の利益に悪い影響を及ぼす可能性のある個人的または職務上の関係や行動は避けまます。
- **利益相反**に当たる可能性のある政治的な結び付きや規制当局との関係は、すべて直属の上司に報告します。
- 事前に承認を得ない限り、自分自身、家族または親しい友人が利害関係を持つ組織との取引は決して行いません。
- 事前に承認を得ない限り、IMIの既存の、または潜在的な競合他社、サプライヤー、顧客、その他のビジネスパートナーに対しては、決して業務を（個人の資格で）提供したり、それらを所有したり、それらと重大な利害関係を持ったりしません。
- 家族、私的な友人、恋愛関係の相手については、決して雇用したり、上司として監督したり、直接的もしくは間接的にその給与、ボーナス、役職または労働条件に影響を与えたりしません。
- **利益相反**の事実や潜在的な可能性（または利益相反の有無が自分には不明確な場合も）については、直属の上司、人事または法務・コンプライアンスチームのメンバーに相談します。利益相反に関するIMIの**ガイダンス**に従い、IMIが義務付ける利益相反の緩和措置をすべて実行し、その利益相反と緩和措置の詳細を記録します。
- 自分がIMIグループ企業の取締役で、自分に**利益相反**がある場合には、直ちにグループ企業事務局に連絡します。
- **利益相反**に関係する懸念が直属の上司との間で未解決のままになっている場合、上級役職者またはIMIホットライン経由で提起します。

➤ 詳細について

さらに詳しくは、IMIの利益相反に関する**指針**を参照してください。

責任ある調達と人権の尊重

当社は、倫理的な方法で事業を行い、責任を持って調達を実行し、人権と環境の保護を、自社の運営上もサプライチェーン内でも徹底するため、積極的な措置を講じることに真剣に取り組んでいます。

当社のサプライヤーには、倫理的なビジネス慣行に真剣に取り組み、環境へのインパクトを低減し、IMIの**サプライチェーン行動規範**に従って操業することを期待します。私たちは、主要サプライヤーに働きかけて当社の**サステナビリティ(持続可能性)**目標をサポートするよう徹底し、当社が顧客の要件に適合できるようにします。

IMIのコミットメント

- 当社従業員の安全衛生と健康の保護が優先事項であることを徹底します。
- 当社が事業を行う国の賃金と労働条件に関する法律の遵守を徹底します。
- 児童労働、強制労働または人身売買による労働を防止するため、監視、把握、対処方法に関する人事・調達チームの研修を徹底します。
- **諸指針**と手続き (IMIの**サプライチェーン行動規範**を含めて) を策定・実施し、責任ある調達、人権と環境の保護を徹底します。
- 価格協定や購買入札の不正操作は決して行わず、サプライヤーを公平に扱うことによって当社サプライチェーン内の公正な競争を徹底します。
- IMIの「現代奴隷制と人身売買に関する声明」、責任ある調達と人権の保護に関するIMIのあらゆる**諸指針**および**標準業務手順(SOP)**の遵守と正確な報告の実施を徹底します。

従業員の責任

- IMIを代表して行う商品・サービスの購入、サプライヤーの管理および購買契約の締結は、該当するIMIの購買**ガイダンス**に従って行います。
- 自分または自分のチームが実施するすべての購買手続きは、公正に最大価値の提供を求め、関係する全サプライヤーに提供する客観的な事実に基づく情報に依拠するよう徹底します。
- 適切なセキュリティと**データのプライバシー保護に関する評価**の実施を徹底します。IT製品の購入/ライセンス時には、必ず **Fasttrack** (ファストトラック) 手続きを使用します。**Fasttrack** 手続きに関する質問は、fasttrack@imiplc.com 宛に送付してください。
- 新規サプライヤーの適切な研修とパフォーマンス監視を徹底し、問題や欠けている部分が明らかになれば、それに対処します。
- 決してサプライヤーとの間で、不誠実、汚職、詐欺または違法行為を通じて自分またはIMIのために**有価物**または**不適切な優位性**を得ようとしません。
- サプライヤーの非倫理的な行動についてスピークアップ(発言して問題提起)し、直属の上司またはIMIホットラインに報告します。



IMI サプライチェーン 行動規範

当社のサプライヤーには、合法的で倫理的なビジネス慣行に徹し、当社の基本的価値観と**行動規範**を補強する役割を果たす「**サプライチェーン行動規範**」に沿って業務を行うことを期待しています。

サプライヤーは、IMIへの供給を開始する前に当社の「**サプライチェーン行動規範**」に署名し、それを遵守しなければなりません。ただし、自社で同等の基準をすでに実施していることを証明できる場合はこの限りではありません。

IMIの「**サプライチェーン行動規範**」または**諸指針**に従わない場合、サプライヤーとの関係解消を含む是正措置を取るようになる場合があります。

IMIは以下のことをサプライヤーに義務付けます。

- 適用される**制裁措置**および**貿易統制**を含め、すべての関連法および適用法を遵守し、コンプライアンスに関連する図書を提供し、**贈収賄**、**汚職**、**脱税**に関与しないこと。
- 実際の**利益相反**やその可能性を回避または開示すること。
- 従業員の給与や労働条件が法定の最低要件を満たすよう徹底すること。
- 安全衛生の高い基準を定め、危険や事故を最小限に抑えること。
- 環境へのインパクトを低減し、IMIの二酸化炭素排出量削減目標を支援すること。
- 紛争鉱物（コバルト、スズ、タンタル、タングステンおよび金）を供給した場合、その供給源の詳細を提示し、合法で信用ある供給源から得たものであることを保証すること。
- 児童労働、強制労働、債務労働または強制的な囚人労働を使用しないよう徹底すること。
- IMIに代わって**管理**または**処理**するIMIの**機密情報**とすべての**個人データ**を安全に保護すること。

➤ 詳細について

さらに詳しくは、IMIの「**サプライチェーン行動規範**」、購買に関する**諸指針とガイダンス**を参照するか、サプライチェーン／調達チームにお問い合わせください。



私たちは、当社従業員とビジネスパートナーのプライバシーを尊重し、その**個人データを諸指針**と適用法に従って保護します。当社の利害関係者の情報を保持する場合、その利害関係者に影響を与える可能性のあるデータのプライバシーとセキュリティのリスクを特定して管理するため、積極的な手段を取ります。

IMIのコミットメント

- **個人データ**は公正に、法律に従って使用し、適切なデータセキュリティ対策の実施を徹底します。
- **個人データを処理**する方法、場所、理由の説明責任を負い、すべての国で当社のコンプライアンスを監視します。
- 従業員が**個人データの処理**を公正に、現地法に従って安全に行うために必要なツール、研修、サポートを提供します。
- **個人データを処理**する業者の査定を行い、高い基準を守らせて監視します。
- データのプライバシー保護に影響を与える新しいテクノロジーや事業プロセスの評価を行い、導入当初からプライバシー保護を組み込みます。
- 当社で**個人データを処理**する方法と法律上の権利を行使する方法について個人に伝達します。
- **個人データ**に影響を与える新しい技術、アプリまたは機能を使用する前に、**セキュリティとデータのプライバシー保護に関する評価**を行い、契約の締結を完了するよう徹底します。
- **Fasttrack** (ファストトラック) 手続きを通じて承認を受けた場合を除き、決してAIシステムまたはツールには**個人データ**を入力しません。
- すべての形式の**個人データ**、特に**機微性の高い個人データ**は、適切なセキュリティ手法によって保護します。決してそのデータを知る必要のない者に開示しません。
- 自分の特定の任務に必要な**個人データ**のみを取得して最小限のデータに抑え、そのデータはIMIの保持要件に従って削除するよう徹底します。
- **個人データ**の漏洩を目にした、またはその疑いがある場合、直ちにその出来事をITセキュリティ部門 (secure@imiplc.com) と法務・コンプライアンス部門に報告します。
- データのプライバシー保護に関する苦情や質問は、必ず法務・コンプライアンス部門に対応を仰ぎます。
- これらの方法が適切でない場合、IMIホットラインに連絡します。

従業員の責任

- **取扱いに注意を要する機微な個人データ**を含め、**個人データ**を特定します。
- **個人データ**の処理を自分または自分のチームが管理する場合、**諸指針**と法律に従って行う責任を負います。
- 適切な研修を受け、関連するIMIの**諸指針とガイド**に準拠します。

▶ 詳細について

詳しくは、「プライバシーツールキット」を参照してください。

IMIのITシステム、機器、情報の利用

IMIのITシステム、機器、情報の利用は、合意済のビジネス上の目的のみに使用しなければなりません。

IMIのコミットメント

- 安全で効果的なビジネスシステムを維持します。
- 当社システム、機器、情報を誤用、紛失、盗難から保護する**諸指針**と手続きを実施します。
- 当社システムと機器を適切に使用するための研修を実施します。

従業員の責任

- ITシステムと機器は、現地法に従って安全に使用します。
- 無許可の、またはライセンス許諾のないソフトウェアは、決してIMIのコンピューターにインストールしません。常に**Fasttrack**（ファストトラック）手続きに従い、質問があれば secure@imiplc.com 宛に問い合わせます。
- IMIのシステム、機器、情報に関する従業員の役割と責任を理解します。決して個人の利益を得るためには使用しません。
- IMIのITハードウェアは、IMIで行う自分の仕事に関連する業務のみに使用します。ITハードウェアに悪影響を与えないことを条件として、限られた個人的な用途は認められることを理解します。また、私用のメールアカウントを業務目的に使用してはならないことも理解します。
- 職場では、正当なビジネス上の目的がある場合に限り、ソーシャルネットワークのサイトを閲覧します。

- 不適切または違法なウェブサイトの閲覧には、決してIMIのシステムや機器を使用しません。
- **不適切な情報**は、決してIMIのシステムまたは機器上で共有しません。
- 外付けのデータストレージ機器は、決してIT部門の承認を得ずに使用しません。
- パスワード、アップデート、バックアップについては、セキュリティ関連の**諸指針**を遵守します。
- 現地法に従うことを条件として、IMIが自分のコンピューターおよび電気通信システムの利用状況を監視する場合があること、IMIのシステムまたは機器を個人の目的で使用する場合、プライバシー保護を期待できないことを承認します。
- 自分で使用するIMIの機器やシステムの安全を保護します。
- IMIのシステムや機器の損傷または紛失（データの喪失、セキュリティ侵害の疑い、その他のあらゆる疑いを含めて）は、すべて可能な限り早急にIT部門に報告します。
- ITセキュリティ事故またはその疑いについては、すべて直ちに報告しなければなりません。
- IMIのすべての情報を会社の資産として扱い、開示する権限がない限りその秘密を保護します。IMIの情報は、決して自分の私的用途または他の者による使用を目的として複製・複写しません。

詳細について

さらに詳しくは、IT／セキュリティチームのメンバーにお問い合わせください。



人工知能は倫理的に、透明性を確保して責任を持って利用する

当社では、人工知能 (AI) を倫理的に、透明性を確保して責任を持って使用することに真剣に取り組んでいます。当社のアプローチは、私たちの基本的価値観と**行動規範**に沿った方法でAI技術を開発・活用するよう徹底します。安全性、コンプライアンス、利害関係者の信頼を最優先することによって危害を防止し、AIに付随するリスクに対処するよう努力します。倫理的なAIの利用慣行に対する当社の専心は、顧客に奉仕して生産性を強化する一方で透明性と説明責任も維持することへの真剣な取り組みを反映したものです。

IMIのコミットメント

- AIの開発および使用については、適用法を遵守します。
- AIプロジェクトの責任、セキュリティ、コンプライアンスを評価します。
- 適切なセーフガードを実施します。
- 個人データとプライバシーを保護します。
- 当社でAIシステム、ツール、データを適正に使用できるよう徹底するための研修を実施します。
- AIシステム、ツール、データの使用について透明性を維持します。
- 該当するAIの規制の発展に伴う要件を理解します。
- AIシステムやツールへのデータ入力、それが許可された場合のみに行います。
- 決して自分の仕事上のAIシステム、ツール、データの利用を隠し立てしません。
- AIが生成したすべてのデータを評価し、正確で情報源があり、公正であることを徹底します。
- AIシステムの不具合、IMIシステムの損傷または紛失、ITセキュリティに関するすべての懸念は、直ちに secure@imiplc.com 宛に報告します。

従業員の責任

- AIシステム、ツール、データに関する自分の役割と責任を理解します。
- AIは、適切なビジネス上の目的のみに使用します。
- AIの開発と利用については、IT関連の**諸指針**と手続きを遵守します—**Fasttrack** (ファストトラック) 手続きに従い、IMIの生成的人工知能 (AI) の利用に関する**指針**と**ガイダンス**に従います。
- AIシステム、ツール、データの使用に関する顧客や第三者の要件を理解します。

➤ 詳細について

さらに詳しくは、ナレッジライブラリーのITのセクションを参照してください。



業務記録、報告書、情報の正確性と完全性

IMIに対する利害関係者の信頼を維持するには、完全で正確な記録を継続して管理し、公正で偏りがなく理解可能な報告を徹底することが必要不可欠です。取引を記録しない、または誤解を招く、不正確な、もしくは偽りの情報を継続して記録管理したり共有したりすると、IMIにもその情報に依拠する者や関与するすべての者にも、重大な結末を招く可能性があります。

IMIのコミットメント

- 会計の慣行と記録、報告書、情報については、すべての社内**諸指針**、法律、規制の遵守を徹底します。すべての記録は、正確で完全なものでなければなりません。
- ビジネス上の取引が適正に承認、記録、報告され、**詐欺行為**や不正行為から保護されるよう、適切な手続きと内部統制の実施を徹底します。
- **諸指針**や手続きを策定し、文書や情報の適切な保存、保持、破壊を徹底します。
- 開示するすべての情報は公正で偏りがなく理解可能なものであること、法律上、規制上の要件に適合することを徹底します。
- 事業活動の適正な評価に基づいて納税します。
- 決してIMIまたはビジネスパートナーによる**脱税**、**詐欺行為**または**マネーロンダリング**を助長または容認しません。

疑わしい活動

IMIは、詐欺行為を一切許容しないゼロ容認の**方針**で、詐欺行為の疑いがあればすべての事例を調査します。**詐欺行為**は不法行為であり、一部の国では懲役刑が科されることがあります。

当社の事業を詐欺行為から安全に保護することが必要不可欠です。**詐欺行為**、**脱税**または**マネーロンダリング**の兆候を表す赤信号は多数あります。例えば：

- 文書記録の不備や不完全（原本がなく複写のみを提出）、要求された情報の提供を拒否する。
- 矛盾する取引、営利目的と見受けられない（前払いに大幅な割引）、話がうますぎる。
- 社内のセキュリティまたは統制がない。
- 事実に反する文書記録（日付、所在地、説明）の要求（請求書の分割、関税回避のための製品説明の変更など）。
- 重複した支払い、過剰な仕訳、またはクレジット伝票。
- 財務記録や実際の在庫と記録上の在庫の矛盾または食い違い。
- 従業員を独立請負人として扱うサプライヤーまたは顧客との不自然に親密な関係、人間関係について隠し立てする行動。

従業員の責任

- 財務上、運営上、コンプライアンス上、環境上、社会的、ガバナンス上のすべての事項を正確に記録します。これらすべての請求は、アクセスしやすく継続して管理する証拠で確認し、裏付けなければなりません。
- 記録、経費請求、報告書、文書の隠ぺい、改変、偽造、誤解を招く情報の作成、または他の者に影響を与えてそのような行動を取らせることは、決して行いません。
- 報告期間において、売上や利益を不正に増減したり、人為的に期間を変更したりすることは行いません。
- すべての取引が適正に承認され、すべての規制要件に適合し、当社の内部統制に従うよう徹底します。
- 自分の業務に関連するすべての顧客、販売業者、代理業者、その他の第三者の調査および審査手続きに従います。
- 請求書は正確で完全に記入し、関係する契約条件に一致するよう徹底します。
- IMIの記録保持要件に従って文書記録を保管します。
- 製品の検査および試験の記録文書には真実を正確に記入します。
- **接待、贈答品**、後援、寄付金の授受は正確に記録します。
- 経費請求書は、IMIの**指針**に従って提出します。IMIのために発生した、または承認された以外の経費は、決して請求しません。
- 内部監査および保証チーム、監査人、税務当局、その他の規制当局に対しては透明性をもって誠実に、全面的に協力します。
- 不自然な、または通常と異なると思われることはすべて確認し、説明を求めます。疑わしい行動については、直ちに直属の上司もしくは財務部門のメンバーに、またはIMIホットラインを介して報告します。
- 詐欺行為、虚偽またはマナーロンダリングの疑いがある行動には常に用心して注意を払います。速やかに報告します。

▶ 詳細について

さらに詳しくは、財務チームまでお問い合わせください。



私たちはIMIまたは他者に関する**機密情報**を保護します。私たちに委託された**機密情報**は、使用が許可されている場合に限り提供された目的のためにのみ使用します。

IMIのコミットメント

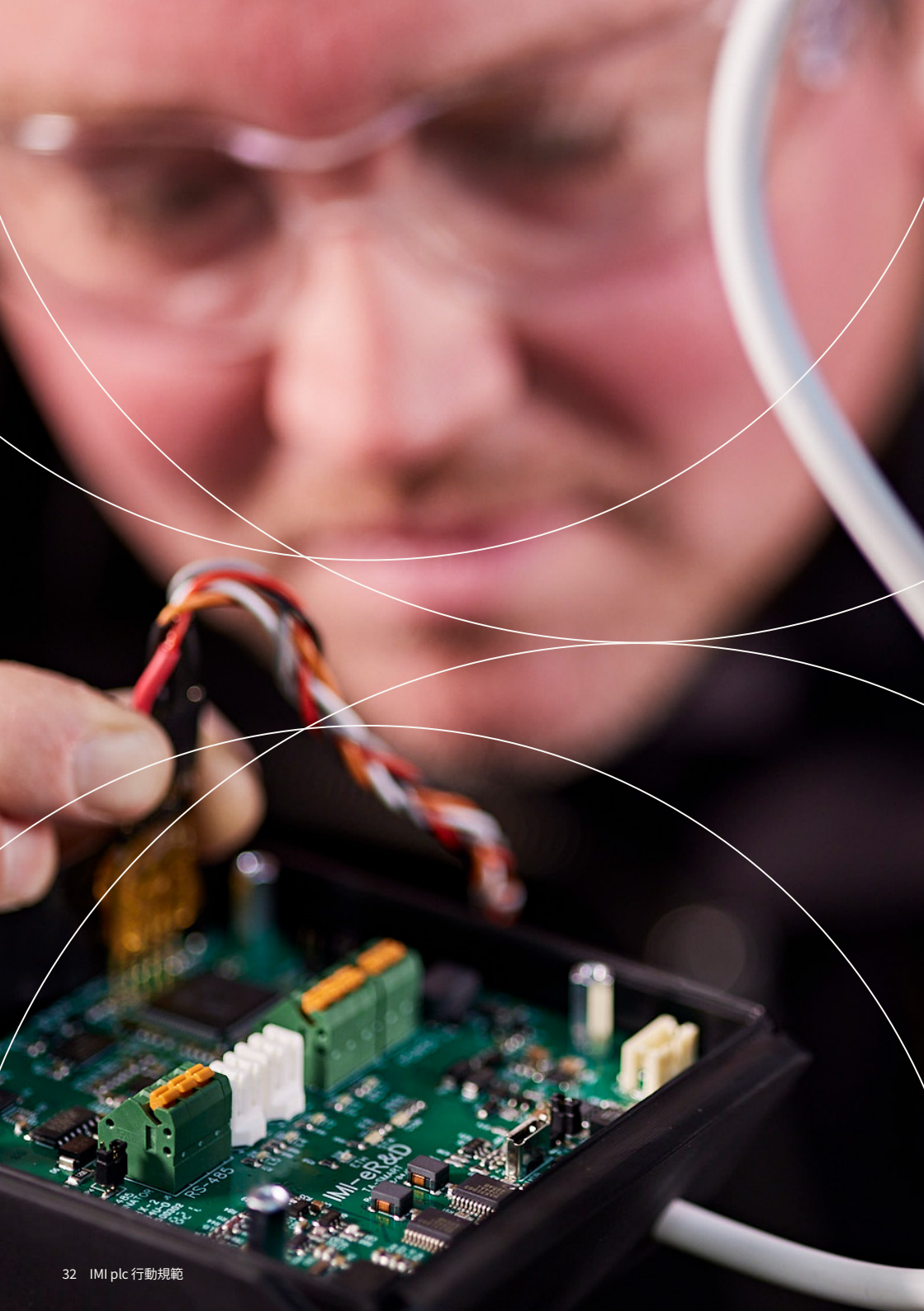
- IMI、ビジネスパートナー、他者に関する**機密情報**の機密を保護します。
- IMIの**機密情報**は、「知る必要」があり、十分な保護手段が整った（例：機密保持契約書）場合にのみ共有します。
- ビジネスパートナーまたは他の者の**機密情報**の使用は合意済の目的のため、かつ許可された場合のみ行います。
- **機密情報**は、決して安全でない場所や公共の場所に放置しません。
- AIシステムやツールに**機密情報**を入力する前に、制限がないかどうか必ずチェックします。
- 以前の雇用主から得た**機密情報**は、その明示的な同意がない限り、決して共有しません。
- IMIに関する**機密情報**を共有するには、自分がそれを開示する承認を得たことと機密保持契約書の締結を徹底します。

従業員の責任

- IMIと他者の**機密情報**を特定します。
- **機密情報**の共有は、権限がある場合のみに行います。
- **機密情報**は、紛失や誤用・悪用のないよう保護します。
- 公共の場では、決して**機密情報**を話題にしません。
- **機密情報**を記載した文書には、明確に機密と目印を付けます。
- **機密情報**の複写は、権限がある場合を除いて決して行いません。
- 顧客に関する機密情報をサプライヤー、ベンダー、ツール製造業者などと共有する場合、自分がそれを開示する許可を得たことと機密保持契約書の締結を徹底します。
- ビジネスパートナーからIMIを信頼して預けられた**機密情報**は、技術的な手段を講じて誤用または開示のないよう安全に保管し、適切な機密保持契約書の締結を徹底します。
- 疑問や懸念がある場合は、法務・コンプライアンスチームに確認するか、IMIホットラインに連絡してください。

➤ 詳細について

さらに詳しくは、法務・コンプライアンスチームまでお問い合わせください。



当社では、製品安全性、品質、コンプライアンスの最高基準を守ることにより真剣に取り組んでいます。顧客と密接に協力しながら、それぞれに固有の課題を理解し、製品品質、安全性、コンプライアンスに関する要件を充足するため、強固な管理システム、業務**諸指針**、製品品質計画、エスカレーション手続きを立案して実施します。

IMIのコミットメント

- 当社製品に適用される安全性および製品品質のグローバル要件に適合し、当社が操業する地域で必要な認定および製品認証を取得するとともに、当社独自の社内基準と手続きも充足します。
- 製品設計と検証の過程で、先進的な製品品質計画の手続きに従います。
- 必要に応じて適切なトレーサビリティシステムを整備するよう徹底します。
- 製品やサービスが期待される要件に適合しない場合には適切な措置を取り、再発の防止を目標として不適合を修正します。
- 当社製品の環境的利点に関する主張は正確、公正なものであり、信頼に足る科学的証拠に裏付けられたものであることを徹底します。
- 顧客からの問い合わせや懸念事項には、迅速に対応して解決します。
- デジタル要素を含む、またはAIを組み込んだ製品は、関連基準への適合を徹底します。

従業員の責任

- 従業員が完了する必要がある仕事に対し特定の製品作業指示書、品質および安全要件を確実に理解します。
- 自分が完了する仕事については、IMIの製品品質要件・安全要件に関する**諸指針**と手続き、関係する作業指示書に従います。疑問があれば、直属の上司に連絡します。
- 製造工程の全段階を通じて、製品品質と安全性を常に中心に据えるよう徹底します。製品品質または安全性の問題や懸念を特定した場合（その製品が検収試験に合格した場合でも）、進行中の作業を一時停止して直ちに直属の上司に報告します。

➤ 詳細について

さらに詳しくは、品質チームまたは施設責任者にお問い合わせください。

社外コミュニケーション

私たちは、常に当社のブランドを保護し、評判を守らなければなりません。私たちの行動や発言、利害関係者が当社について発言する内容はすべて大きな影響を生じる可能性があります。グローバル企業である当社は文化的感受性に注意を払います。

IMIのコミットメント

- 当社の財務業績、製品およびサービスについては常に正確に、責任を持って当社の規制要件に従い、誠実な方法で伝達します。
- 当社の全利害関係者に対する透明性を確保し、明確でアクセスしやすい情報を提供して常に十分な知識を与えます。
- IMIの価値観の認知を向上させ、当社の評判を保護する強力なブランドを築きます。
- 当社の事業、製品またはビジネスパートナーに関するマーケティング資料やコミュニケーションの中で、決して虚偽、誇張または未確認の主張を容認しません。
- 社会、環境、人権、製品およびサービスに関するものを含め、IMIの戦略、事業運営、業績に関する資料やコミュニケーションについては、受け手の誤解を招くリスクを評価します。
- 自分またはチームが作成するマーケティング資料やコミュニケーションは客観的で、継続して記録管理するデータに基づいたものであることを徹底します。
- 書面による事前承諾を得ない限り、決して顧客、パートナーまたはサプライヤーには言及しません。
- 承認と著作権許諾を得ない限り、決して画像やビデオの投稿や公開はしません。
- メディアによるインタビュー、講演、顧客の推奨、地域コミュニティの後援などの依頼を受けた場合、IMIコミュニケーションズの担当者に連絡します。政治的問題に関するIMIの見解は、決して表明しません。
- 承認を得ない限り、メディア、投資家または社外当事者へのコメントは決して発表しません。
- ソーシャルネットワークのウェブサイト公表されたものは、削除が困難な可能性のあることに配慮します。

従業員の責任

- 事前承認を受けたIMI関連のコミュニケーションには、承認済のチャネル(手段)のみを使用します。
- 従業員またはチームが作成するマーケティング資料/コミュニケーションの内容は、どの国や地域で仕事をするかを問わず、適法で妥当、正直で誠実であり、誤解を招かないことを徹底します。
- 社内外を問わず、すべての資料・コミュニケーションの内容について、当社のブランドガイドラインを遵守します。
- **機密情報、個人データまたは不適切な情報**は決して開示せず、**当社規範**で認められないソーシャルメディア上の行動には一切関与しません。
- 個人による不適切なソーシャルメディアの使用の場合、IMIの従業員であると特定されればIMIに害を及ぼす可能性のあることを認識します。

➤ 詳細について

さらに詳しくは、グループマーケティング・コミュニケーションチームまでお問い合わせください。





IMIのプロジェクトや財務業績に関する情報が一般に知られた場合、IMIの株価に重大な影響を与える可能性が高い、またIMIの株式を売買しようとする投資家に影響を与える可能性があることはご承知のことでしょう。このような情報を**インサイダー情報**と呼びます。

インサイダー情報を知った場合、事前に承認を得ない限り、誰に対しても決して開示してはなりません。IMIの株式 (IMI plcの株式または関連証券) や取引先の第三者の株式を売買したり、そうするよう他の者に勧めたりしてはなりません。「**インサイダー取引**」は、IMI plcが株式上場する英国、その他多くの国で刑事犯罪となります。通常、**インサイダー情報**を知った者にはIMIから通知しますが、**インサイダー取引**に関与しないことは、最終的には本人の責任です。

IMIのコミットメント

- 適用法の遵守を徹底する手続きを確立して実施します。
- その情報が**インサイダー情報**の基準を満たすかどうかについて、定期的に監視します。
- IMIの**インサイダー情報**にアクセスする権限のある従業員と第三者名簿の記録を継続して管理します。
- **インサイダー情報**は、法的要件と規制要件に従い適正な時期に公正に開示するものとし、全投資家が平等に扱われるよう徹底します。
- **インサイダー情報**へのアクセスは、厳重に知る必要のある者のみに制限します。社外と共有する場合、適切な秘密保持契約書の締結も徹底します。

- 従業員の責任

- IMIに関する**機密情報** (あらゆる**インサイダー情報**を含めて) の共有は、自分の雇用または任務の一環として必要な場合に限り、事前承認を得た場合のみに行います。
- IMIに関する**インサイダー情報**を知った場合、決してIMIの**株式**を取引しません。
- その情報が**インサイダー情報**かもしれないと思う場合は、直ちに最高法務リスク責任者と会社秘書役に通知します。
- 自分が**PDMR (経営責任者)**、**制限を受ける対象従業員またはインサイダー**であるという通知を受けた場合、IMIの要件に従います。
- 懸念があれば、すべてIMIホットラインに連絡します。

➤ 詳細について

グループ企業事務局チームにお問い合わせください。

贈収賄と汚職の防止

当社は、ビジネス上の取引と人間関係について、公正で正直であることに真剣に取り組んでいます。**賄賂**の申し出、約束、支払、要求または受取り、または当社に代わって第三者にそれらの行為を許可することは、現在も今後も決してありません。

IMIのコミットメント

- **賄賂や汚職、便宜供与のための支払い**は決して容認しません。
- 当社のリソースを政治活動に利用したり、政治献金を行ったり、その他の政治活動に参加したりすることは決してありません。
- IMIは、人道的寄付や後援、**接待や贈答品**の授受に関する規則を定め、決して**不適切な優位**の確保を目的とせず、あらかじめ定義した範囲内に限ってやり取りします。
- **利益相反**の事実または潜在的な可能性を特定し、報告して管理するためのコンプライアンス枠組みを設定します。
- 第三者、仲介人、代理人をチェックする手続きを定めて実施し、**贈収賄や汚職**のリスクを特定して緩和します。
- 贈収賄と汚職の防止に関する**指針**、手続き、ツールについて従業員の教育、研修を行い、その認識と知識、真剣な取り組みを補強します。
- IMIまたは共働する者や従業員が関与する取引に関連する**贈収賄**または**汚職**の事実もしくは疑いを認識した場合は、秘密を保持してすばやくに調査し、適切な措置を取ります。

従業員の責任

- **不適切な優位性**を確保する見返りとして、**公務員**、サプライヤー、顧客、代理業者、販売業者または取引先の担当者、その親族もしくは身近な関係者との間で**賄賂**もしくは**何らかの有価物**を渡す、受け取る、申し出る、約束する、または求めることは、現地の慣習として認められる場合も決して行いません。
- 現地の法律や慣習で許可されている場合でも、**便宜を図ってもらうための支払いやキックバック**（金額に関係なく）、またはそれらとみなされる可能性のあるものを決して提供、実行、または示唆しません。
- **接待や贈答品**を授受する場合は、IMIの**指針**に従います。
- IMIの名義やIMIの支持という印象を与える政治献金は決して行いません。
- 人道的/慈善的な寄付や後援は、合法的で認められた機関に対してのみ行い、寄付や後援は事前に書面で承認されている必要があります。
- 法律違反や非倫理的行動のリスクを緩和するため、自分のビジネスパートナーについて熟知し、適切な手続きに従います。
- **贈収賄**または**汚職**の疑いがあれば、すべて法務・コンプライアンス部門、倫理・コンプライアンス委員会、speakup@imiplc.com 宛に速やかに報告するか、IMIホットラインを介して懸念を連絡します。
- 贈収賄と汚職の防止に関するすべての研修を速やかに、指定の期限までに完了します。



🔍 詳細について

贈収賄と汚職の防止に関する**指針**を参照してください。



当社では、**接待と贈答品**の授受を通常のビジネスの過程で、現地法に従って事前に定義した限度内のみで行います。

IMIのコミットメント

- IMIの**接待と贈答品**については、以下の条件を満たすよう手順を設定します。
 - 決して**不適切な優位性**を確保する目的で使わないこと。
 - 適用法と両立し、現地の慣習に配慮したものであること。
 - 妥当なもので、頻繁ではなく、相応なものであること。
 - 透明性を確保し、適正に記録すること。
 - **接待や贈答品**の対象者以外の者が承認したものであること。
 - **現金**または**現金同等物**の形態以外のものであること。

従業員の責任

- **接待や贈答品**を、決して求めません。
- すべての**接待や贈答品**には明確なビジネス上の目的があること、その目的に関係する相手を対象とすることを常に徹底します。
- IMIの**接待や贈答品**の潜在的な受領者が**公務員**かどうかを確認します。相手が**公的機関**である場合、特に細心の注意を払う必要があります。**接待や贈答品**は、政治献金や**便宜供与のための支払い**の形態で提供しません。
- **接待や贈答品**の対象として配偶者または家族を含めて授受する場合、IMI幹部の承認を受けなければなりません。
- **接待や贈答品**は、会社の会計と経費システムを通して適正に記録します。
- IMIの要件に従って記録または報告することを

避ける目的で、個人的に何かをしったり支払ったりすることは、決してしません。

- 現地の社会的、文化的規範には配慮しますが、現地の文化的慣習がIMIの**指針**と相違する場合、常にIMIの**ガイドンス**に従います。
- **接待や贈答品**が過度であったり、雇用と関係がなかったり、義務感を抱かせたり、賄賂と受け取られる可能性がある場合は、丁寧に辞退します。
- IMIが行う**接待**は、以下の通りであることを徹底します。
 - IMIの従業員が同席すること。
 - その行事に参加する最も上級のIMI従業員が支払うこと。
 - その行事に参加しない者が事前に承認すること。
- 疑問が生じた場合は、法務・コンプライアンスチームに問い合わせるか、IMIホットラインを介して懸念を連絡します。

➤ 詳細について

贈収賄と汚職の防止に関する**指針**、接待と贈答品に関する**標準業務手順(SOP)**を参照してください。

公正な競争

当社は、適用される競争法（一部の国では独占禁止法として知られています）を遵守しながら、公正かつ厳格に競争し、事業を遂行します。

IMIのコミットメント

- 公正にビジネスを獲得します。
- オープンで公正な競争を尊重し、奨励します。
- 正直で透明性を確保した方法でビジネスを行います。
- 適用される競争法を遵守します。
- 反競争的な行為には決して関与しません。

従業員の責任

- 競合他社が実行しているという理由で、それが正しいと決めつけることは決してありません。
- 競合他社とは、決して以下に関する話し合いや合意をしません。(1) 価格設定、その他の取引条件を含め、商業上の機密な情報、(2) 供給または生産の制限、(3) 領域、製品または顧客の割り当て、(4) 顧客またはサプライヤーとの取引の拒否、(5) 入札の談合。
- 決して再販価格や最低再販価格を設定したり、再販価格の設定に関する指示や奨励をしたりしません。
- 競合他社との交流、市場情報の収集、業界団体への参加に関するすべての**ガイドンス**を遵守します。
- IMIに関する**非公開の機密情報**を直接、または第三者を通じて間接的に当社の競合企業に開示することは決してありません。
- 契約交渉中に顧客が自主的に提供した価格設定情報は、当社の市場情報収集に関する**ガイドンス**に従って保持し、使用することができますが、当社の競合企業に関する**非公開の機密情報**を要求したり受領したりすることは決してありません。

- 競合他社からの招待に返答したり、競合他社が同席する会合または電話会議に出席したりする前に、予定の議題に出席者による**非公開の機密情報**の開示を伴う可能性のある話題がないかどうかを確認し、必要に応じて事前に法務・コンプライアンス部門の助言を求めます。
- 契約条件について法務・コンプライアンス部門が作成するすべての**ガイドンス**に従い、明確なビジネス文書やコミュニケーションの方法について記載します。
- IMIの製品やサービスを競合他社のものと比較して、根拠のない、虚偽の、または誤解を招く発言をすることは決してありません。
- 自分が競合他社に関する**非公開の機密情報**を受け取った場合、どう対応して進めるべきかを法務・コンプライアンス部門に問い合わせます。
- 公正な競争に懸念が生じた場合、会議の場を離れる、会話を中止する、競合他社の機密情報の受領を拒否するなどにより、不適切な状況から離れます。その問題について、速やかに法務・コンプライアンス部門に報告して**指導**を求めます。
- 自分が反競争的な行動に関与したという誤った印象を与えないよう徹底します。
- 疑問が生じた場合は、法務・コンプライアンスチームに問い合わせるか、IMIホットラインを介して懸念を連絡します。

➤ 詳細について

さらに詳しくは、競争法に関する**指針とガイドンス**を参照してください。



国際貿易 - 輸出規制、制裁措置、関税に関する法律

当社が事業を行う国や地域では、貿易制限が確立しています。これは複雑なもので、定期的に変更される可能性があります。**規制対象製品**（特定の製品、サービス、ソフトウェア、テクノロジー、技術データ、原材料など）は、一部の国から他国への輸出が制限される場合があります。私たちは、当社の業務に全世界で適用される輸出**規制、制裁措置、関税関係法令**を完全に理解して遵守しなければなりません。

IMIのコミットメント

- **諸指針**や手続きを実施して、適用される**輸出規制、制裁措置、関税関係法令**の遵守を徹底します。
- 必要なすべての社内承認を受けた後、輸出入に必要なすべての許可・承認を取得してそれに従い、すべての関税、税金、課徴金を納付するよう徹底します。
- 輸出**規制**または**制裁措置**に違反するリスクを軽減するために必要な範囲内で、当社が取引する第三者企業の調査を実施します。第三者企業との契約で、関係するすべての輸出・制裁措置に関する法律の遵守を義務付け、定期的に第三者企業の審査と教育を実施して遵守を徹底します。
- 法律違反、その他の非倫理的行動のリスクを軽減するために必要な範囲内で関係するチェックを行い、正確な記録を継続して管理するよう徹底します。
- **輸出規制、制裁措置、関税関係法令**が回避されている懸念があれば、直ちに法務・コンプライアンス部門に報告します。
- 顧客、サプライヤー、仲介人、代理業者、販売業者、その他との契約書には、輸出**規制**と**制裁措置**に関する条項を盛り込みます。
- すべての輸出入取引と、それに付随して実施したスクリーニング審査について、明確な監査証拠の記録を徹底します。
- 必須と臨時の研修をすべて完了します。
- 懸念や違反が生じた場合は、速やかに法務・コンプライアンス部門に、またはIMIホットラインを介して連絡します。

従業員の責任

- **輸出規制、制裁措置、関税関係法令**に関するIMIのすべての**諸指針、標準業務手順(SOP)、ガイダンス**に従い、当社の代理を務める者には遵守を義務付けます。
- IMIの**規制対象製品**、最終用途、目的地、顧客の中で、輸出**規制**または**制裁措置**の対象となる、またはその影響を受けるのはどれかを把握します。
- 自分が渡航する国に適用される**規制**を把握し、それに従います。輸出**規制**による制限を受ける国には、決して**規制対象製品**に関する情報を含むノートパソコン、その他の電子機器を持ち込みません。渡航前に、必ず最新の輸出規制リストを確認します。

➤ 詳細について

さらに詳しくは、輸出規制と制裁措置に関する**指針**を参照してください。



用語集

語句	セクション	ページ	定義
有価物	贈収賄と汚職の防止	38	金銭、引換券、現金同等物、ギフトカード、貸付、寄付、後援、人道的貢献、取引の機会、贈答品、接待、便宜、雇用の機会、割引。
賄賂	贈収賄と汚職の防止	38	不適切な優位を得る目的で有価物の提供を申し出る、約束する、供与する、要求する、または受領すること。例えば、新規契約の確保もしくは再注文の継続のために便宜を図ると申し出る、または入札手続き中に接待を供与して不当な優位を得ようとするなど。
現金同等物	接待と贈答品	41	引換券、商品券、ギフトカード、小切手。
機密情報	機密情報	31	製品開発、金融商品の価格設定、サプライヤー名簿、図面、著作権、ブランド、特許など、公知に属さないあらゆる情報。
利益相反	IMIに最善の利益となる行動	19	(1) 偏りのない意思決定を妨げる状況、(2) IMIよりも自身や他の者の利益を優先して追求する状況、または (3) 自身や他の者の個人的利益を目的に、IMIにおける自身の地位またはIMIのリソースを利用する状況。例えば： - 縁故採用（その仕事に最善の候補者ではなく、友人または家族の一員を採用するマネージャー）、 - 取引関係（従業員が自分の所有する、または自分が属する会社のサービスを利用する場合）。
規制／規制対象製品	国際貿易 – 輸出規制と制裁措置	44	輸出承認、許可、その他、政府による適用される輸出規制に基づく承認・許可が必要な製品、サービス、ソフトウェア、テクノロジー、技術データ、原材料などで、適用される軍民両用品目リスト、核輸出規制品目リスト、その他の製品および技術のリストに記載の品目が含まれる。
汚職	贈収賄と汚職の防止	38	雇用を通じて得た権力または権限を個人または私的な利益のために悪用すること。 例えば： - 親戚や友人をひいきする（縁故採用）、 - 虚偽によって雇用主、顧客、その他の者をだます（詐欺行為）、 - 金銭または財産を盗む（横領）、 - 不適切な方法で、入札をする、しないについて合意する（談合）。
関税関係法令	国際貿易 – 輸出規制と制裁措置	44	国への物品の流入・流出を規制するための関税制度、その他の手段。

語句	セクション	ページ	定義
データのプライバシー保護に関する評価	データのプライバシー保護	23	データ保護法に対するコンプライアンス評価で、該当する 諸指針、標準業務手順(SOP)、ガイダンス の定義に従う。
多様性の豊かな	職場における行動	16	例えば、社会経済的背景、宗教、民族的背景、障がい、性別、人格などの違いと仕事の仕方によってさまざまに人々が異なる状態。
便宜供与のための支払い	贈収賄と汚職の防止	38	政府による所定の行為で、公務員が無償で行わなければならないものの迅速化、確保または完了を目的とする公務員への支払い。例えば、以下の迅速化を目的とする： - 国境または税関における輸送物や人員の出入港許可・通関手続き・出国許可、 - パスポートまたはビザの手続き、 - 計画申請、 - 訴訟手続き。
Fasttrack (ファストトラック)	責任ある調達と人権の尊重 ITシステム、機器の使用 人工知能は倫理的に、透明性を確保して責任を持って利用する	20、24、27	IT、法務、商業および財務の中核を含む主要な利害関係者を一体としてまとめ、リスク管理を目的とする一貫した方法でITセキュリティがIMIの全ITシステム、サービス、インフラに適用されるよう徹底するためのIMIの社内プロセス。
詐欺行為	業務記録、報告書、情報の正確性と完全性	28	金銭的、または個人的な利益を得るための不正な、または刑事犯罪に当たる虚偽。
贈答品	接待と贈答品	37	個人またはその身近な縁戚もしくは関係者に対する物品、現金、商品、利益またはサービスで、無償で、またはその商業的価値よりはるかに安価に提供されるもの。
ガイダンス	多数の箇所	多数の箇所	必須ではないが、従うことが望ましい推奨事項を示すもの。
嫌がらせ(ハラスメント)	職場における行動	16	望まれず、是認されない(書面もしくは口頭による、または身体的・物理的な)行為で、ある者が別の者に強制して苦痛を与えるもの。
接待	接待と贈答品	41	例えば、飲食、スポーツまたは文化イベントなど、個人に提供する行事または娯楽。
不適切な優位	贈収賄と汚職の防止	38	IMIの利益を目的として、(1) 新規契約を確保する、(2) 取引を維持する、(3) 意思決定または結果に影響を与える、または (4) その他の優位をIMIのために取得する。

用語集

語句	セクション	ページ	定義
不適切な情報	社外コミュニケーション	34	(1) 民族的背景、性差別または同性愛差別の中傷、個人の侮辱または卑猥な言葉、または (2) IMIもしくはそのパートナーに関する卑猥、侮辱的、差別的または不正確な情報を含むコミュニケーション。
包摂的（インクルーシブ）	職場における行動	16	従業員その他の労働者が受け入れられていると感じ、排斥されたり孤立したりすることのない職場と企業文化。
インサイダー情報	株式の取引とインサイダー情報	37	正確な、ただし未公表の情報で、IMI plcの株式に直接または間接的に関係し、もし公けになればIMIの株価に重大な影響を及ぼす可能性の高いもの。
インサイダー	株式の取引とインサイダー情報	37	IMIに関するインサイダー情報を認識している者。
インサイダー取引	株式の取引とインサイダー情報	37	以下が含まれる（ただしすべてを網羅するものではない） - IMIの株式を売買すること、またはブローカー、その他の第三者にIMI株式の売買を指示する（またはしようとする）こと、 - IMIの株式に対するオプションの行使、 - IMIの持株プランへの加入または退会、 - 金銭または利益を目的としなくとも、IMIの株式を家族その他の者に譲渡すること、 - 個人のローンをサポートするためにIMIの株式に担保権を設定すること、 - 他の者にIMI証券の売買を推奨または奨励すること。
無関係な要因（差別）	職場における行動	38	年齢、宗教、肌の色、人種、国籍、性別、性自認と性別適合、メンタルヘルス、障がい、社会経済的状況、婚姻／市民パートナーシップ状況、性的指向、妊娠、出産。
キックバック	贈収賄と汚職の防止	38	通常はビジネス上の便宜または優位の見返りとして供与する支払い。
当社の規範	当社の規範	5、6、7、21	IMI plcの行動規範
PDMR（経営責任者）	株式の取引とインサイダー情報	37	Persons Discharging Managerial Responsibilities（経営責任を負う者）の略語。IMI取締役会とIMI経営陣のメンバー。PDMRになる場合、正式に通知を受ける。
個人データ	データのプライバシー保護	23	個人の身元を特定する、または特定可能なあらゆる情報。これにはデータのプライバシー保護に関する法律で規制されるすべての情報が含まれる。
諸指針	多数の箇所	多数の箇所	従わなければならない当社の基準や規則を確立するもの。
個人データの処理	データのプライバシー保護	23	個人データに対するあらゆる操作で、収集、使用、開示、保持、削除、売却、購入、譲渡、変更を含め、それらに限らない。

語句	セクション	ページ	定義
公的機関	接待と贈答品	41	以下のあらゆるもの： - 政府もしくは政府省庁または政府事業、 - 立法、行政、司法の機関、 - 組織または事業で、政府が直接もしくは間接的に所有・支配する組織または事業、 - 政党、 - 公的な国際組織、 - 許認可を行う権力のある、または一般市民に代わって公共の機能を果たすあらゆる組織または国有の事業。
公務員	贈収賄と汚職の防止、接待と贈答品	38, 41	以下の従業員、役職者または個人： - 公的機関、 - 公的機関に代わって公共の機能を行使する者、 - 政治家候補者、 - 王室または支配者の一族。
制限対象従業員	株式の取引とインサイダー情報	37	インサイダー情報以外の機密性の高い情報にアクセスできる従業員。
SAFER (ヒヤリハット)	環境の保護 安全と衛生の推進	13, 14	See And Fix Error Report (誤りの確認と修正の報告の略語) で、従業員が危険を特定して解決法を提案する方法 (「ヒヤリハット」)。
制裁措置	国際貿易 – 輸出規制、制裁措置	44	経済制裁関係法令、規制、禁輸措置または制限措置で、関係する政府当局または国際組織が公布するもの。
株式	株式の取引とインサイダー情報	37	株式または債券類および関連するあらゆる派生商品または金融商品。株式、預託証券、オプション、債務証書などが含まれる。
非公開の機密情報	公正な競争	42	価格設定情報、進行中の入札、販売の規約条件、市場シェア、コスト、利幅。
取扱いに注意を要する機密の個人データ	データのプライバシー保護	23	個人の遺伝的特徴、生体認証識別子、人種、政治的意見、宗教、健康状態、性生活または性的指向に関するあらゆる情報、ならびにあらゆるデータプライバシー保護法令による高リスクデータの定義で上記に関連するもの。
SOP (標準業務手順書)	多数の箇所	多数の箇所	諸指針 の実施と職務の遂行について詳細な指示を与えるもの。

用語集

語句	セクション	ページ	定義
スピークアップ(発言して問題提起)	スピークアップ(発言して問題提起)	8	スピークアップとは、IMI内部のあらゆる非倫理的または違法な行為を報告するための当社の手続きで、IMIホットライン、www.imihotline.com の利用が含まれる。さらに詳しくは、スピークアップ(発言して問題提起)に関するグローバル 指針 を参照のこと。
STOP-CALL-WAIT (止め・呼ぶ・待つ)	安全と衛生の推進	14	適切な訓練を受けて適切な技能を持つ従業員が正しい手順により正しい場所で機器を使用するよう、徹底するために従うべき手順。確信が持てない、または何かが安全でないと感じる場合、「STOP(停止)」と声を出し、適切な能力のある者を「CALL(呼ぶ)」し、続行が安全であるという確認を得るまで「WAIT(待つ)」する。
サステナビリティ(持続可能性)	当社の価値観、環境の保護、責任ある調達と人権の尊重	2、13、20	現在のニーズを満たすと同時に、将来の世代が彼ら自身のニーズを満たす能力を損なわない慣行。環境的、社会的、経済的な側面を包含する。サステナビリティ(持続可能性)に関する問題(例：汚染、不適正な廃棄物処分、環境規制の不遵守、誤解を招く環境上の主張または人権侵害)を報告する必要がある場合は、IMIのサステナビリティ部長に連絡するか、IMIホットラインを利用する。環境問題が職場の安全衛生に関係する場合、IMIのHSEチームに報告できる。
脱税	業務記録、報告書、情報の正確性と完全性	28	故意に法律に違反し、課される税金の全額を支払わないよう意図すること。これには故意に税務当局に虚偽を伝えたり、真実を隠したりする場合が含まれる。